忠生中学校だより

原頭の風（げんとう　かぜ）

—2026年度　第2号—

2026年5月13日発行

子どもの数は命の数
～生徒が主役で、笑顔いっぱい光り輝く学校～
町田市立忠生中学校
校　長　髙　橋　博　幸
Tel　０４２（７９１）０８２１
Fax　０４２（７９１）６５１４

元気で気持ちのよい挨拶を

校　長　髙　橋　博　幸

五月の異名は皐月、早月とも書くようです。田植えのことを「佐」と言うので「佐月」の説もあるようです。いよいよ新緑の候となり、過ごしやすい季節になりました。さて、今月号は５月１１日（月）の全校朝礼校長講話をご紹介し、５月号の挨拶とさせていただきます。

一昨日の土曜日は学校公開日で、多くの保護者の方々が授業の様子を見に来ました。校長先生も、すべての教室を見ました。どの授業も、皆さんは集中して、一生懸命に授業に取り組んでいました。とても素晴らしい授業態度でした。また、参観に来ていた皆さんのお父さん、お母さんも安心したのではないでしょうか。皆さんの、生き生きとして、明るく真面目に、授業に取組む姿を見て、とても安心したと思います。ぜひ、一昨日のような素晴らしい授業態度を続けてください。

さて、今日は「挨拶」についてお話しをします。校長先生の今、一番やりたいことは、挨拶でいっぱいの学校をつくることです。今日はそのわけをお話します。挨拶を、明るい声で元気に気持ちよく伝えられる人は、心が健康な人です。心が優しい人とも言えます。なぜだと思いますか。挨拶は、相手のことを大切に思っていないと、気持ちよく自分から先には出てこないからです。皆さんのまわりには、そんな挨拶名人がいるでしょうか。でも、時々、挨拶の声が小さくて聞こえない子や、黙って校長先生の前を通りすぎて行ってしまう子がいます。そんな時は、「あの子は、大丈夫かな」「学校が面白くないのかな」と、心配になったり、「挨拶をしてもらえなくて残念だな」と、思ったりもします。

先日、校長先生は用事があってある中学校へ行きました。校長先生が「こんにちは！」と言うと、そこの中学校の生徒の皆さんも「こんにちは！」と言ってくれました。けれど校長先生が言わないと言ってくれませんでした。「ちょっと寂しいな…」と思いました。

では、なぜ、挨拶が大切なのか、校長先生も、もう一度考えてみました。挨拶は、人と人を結ぶ大事な言葉です。挨拶を交わすと気持ちが明るくなったり、落ち着いたりします。不思議な言葉ですね。そして、挨拶をするとき、私たちは相手を見て挨拶をします。相手を意識します。そうすると、「挨拶は、挨拶をする相手がいることを、その相手に伝えること」「挨拶する相手を大切にしますよ」ということを伝えることになると思います。人は、誰でも、自分が存在していることを、認められたいと思っています。挨拶をすることによって、お互いが認め合うことになります。そのことが、みんなが仲良く、学校生活を送ることにつながると思います。特に、授業中は、安心して自分の意見を言ったり、様々な場面で、一緒に協力したりしながら、取り組むことの土台を作ることに通じるのです。挨拶が自然にできる人間関係さえあれば、からかいやいじめのような、人の心の弱い気持ちを和らげ、よい方向につなげることができると言えます。

挨拶でいっぱいの学校になったら‥‥。玄関でも、教室でも、廊下でも、校庭でも、明るい元気な声が響き、どの友達も、どの先生も、どの主事さんも、どんな人でも、大切にしようというみんなの優しさで一杯になったら、友達へのいじわるも、悪口も、乱暴も、いじめも、みんな無くなって、みんなの笑顔があふれる学校になるんじゃないかなぁと思うのです。それが、校長先生の忠生中学校を挨拶でいっぱいの学校にしたい理由です。挨拶の「あ」は明るく、「い」はいつも、「さ」は先に、「つ」は続けて、このことを、これからも心がけてほしいと、思います。

今からでも遅くないです。恥ずかしがらず、はっきりと、自分の気持ちを伝え、そして相手の人と心をつなぐために、元気で気持ちのよい挨拶をみんなでしましょう。　【全校朝礼校長講話より】

今月も保護者や地域の皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

◎　五月人形～生徒の健康と成長を願って～

４月下旬から職員室前の廊下の棚の上に、５月人形の武者人形と兜を飾っています。本校のすべての生徒の輝かしい未来と健やかな成長を祈り飾っています。学校に来た際には、ぜひ、ご覧ください。

◎　教員研修～若手の先生方も頑張っています～

４月２７日（月）午後４時から校長室で、第１回の若手教員研修を行いました。この研修会の目的は２つあります。

一つ目は、「一人一人の教員に活躍の場があることや、それを通して教員としての力を伸ばしていくことで、若手教員が元気になれる」です。二つ目は、「教員同士が切磋琢磨できるような学び合いの場を設け、チーム力を高める」です。

第１回の若手教員研修は校長先生が講師になり、「自己申告書の書き方」について学びました。

◎　第１回学校運営協議会を開催しました

町田市教育委員会は、２０２１年４月に市内市立小中学校全校で「学校運営協議会」を設置し、コミュニティ・スクールになりました。コミュニティ・スクールとは、地域住民、保護者、有識者が委員になり、校長の学校経営方針に対する承認や地域と連携した教育活動について協議及び支援を行う体制が整っている学校です。

忠生中学校では、５月７日（木）に第１回学校運営協議会を行いました。６校時に全学級の授業を視察した後に学校運営協議会を行いました。学校運営協議会委員からの授業の感想としては、「生徒が大変落ち着いていて、前向きに授業を受けている生徒が多い。以前は机に伏せている子がいたが今回は見かけなかった。」や「先生のお話が面白く、このまま最後まで授業を受けたいくらい魅力ある授業だった。」などの嬉しいお言葉を頂戴しました。また、「学校の環境が整備されていて、ゴミも落ちていないのでとてもきれいである。教職員の普段の努力がうかがえる。この積み重ねが学校全体をとても落ち着かせていると思う。」とのご意見もいただきました。

この他にも、学力や今後の部活動の在り方等についても、いくつかの改善点や課題をご指摘いただきました。本日の学校運営協議会の内容を生かして学校経営を進めていきたいと思います。これからも、忠生中学校をよろしくお願いいたします。

◎　生徒総会～みんなの声を誠意でつなぐ～

５月８日（金）午後２時３０分からアリーナで、生徒総会を行いました。「みんなの声を誠意でつなぐ」が生徒総会で承認された、今年度の生徒会本部のスローガンです。

忠生中学校の生徒会は、全生徒が自治と協力の精神をもって活動する組織です。その中で中心的な役割を果たしているのが本部役員です。本部役員は、限られた放課後の時間をやりくりして、さまざまな活動を実践しています。しかし、活動するのは本部役員だけではありません。中央委員会では学級委員や各種委員会委員長が大活躍しています。さらに全生徒の積極的な参加があってこその生徒会です。

生徒総会では、各学級で出された質疑に応答しながら各委員会の活動方針も承認されました。これからも「みんなの声を誠意でつなぐ」のスローガンの実現に向けて、生徒一人一人が役割を果たすことを期待しています。

◎　部活動保護者会～顧問と保護者間の共通理解を図る～

５月９日（土）に部活動保護者会が行われました。多くの保護者の皆様に参加していただき、ありがとうございました。

さて、生徒にとって部活動は、どのような意義があるのでしょうか。大会やコンクールのためだけの活動でしょうか。

部活動は、生徒にとって学校生活を豊かにする上で大切な活動です。教室では学ぶことのできない知識や経験を積み、自らの自己実現に向けて互いに協力したり、時には悩んだりしながら、自己を確立できる機会です。部活動は学級や学年を離れて同好の生徒たちが自主的・自発的に集い、個々の目標や集団としての目的をもって切磋琢磨することを通じて、人間関係の大切さ、組織を機能させることの重要さを学ぶことができる活動です。

生徒が充実した部活動を送ることは、自己理解を深めながら自己を高めていく力の育成、自ら人生を豊に歩んでいこうとする意欲の喚起、さらには自分の進路を見つめ、目的意識をもって生活していこうとする「生きる力」の育成につながります。また、部活動の特性である専門的な知識や技能の習得も図られます。このことを踏まえて、今年度の部活動については、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育み、「日本型学校教育」の意義を踏まえ、バランスのとれた心身の成長と学校生活を送ることができるようにします。

町田市内の中学校では、すでに部活動指導代金を生徒から徴収して地域移行を推進する学校が３校あります。習い事の月謝代のようなやり方で、外部指導員に委託し、「教員の働き方改革」を推進しています。本校では、２０２９年度の部活動の地域連携・地域展開に向けて検討しているところです。様々な課題や制度上を乗り越えて、生徒のためにボランティアマインドで努力する本校の教員に、どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

◎　教育実習生のご紹介　～３名の大学生が真剣に取り組んでいます～

５月１１日（月）から５月２９日（金）までの３週間、３名の大学生が本校で教育実習を行っています。教育実習の目的は「将来教育者として教育に従事出来る知識や技能を、実習により深めるとともに学校の現況を知らせる」です。

１年６組にA. Ｓさん、２年１組にR. Ｓさん、２年４組にK. Ｏさんが教育実習に取り組んでいます。

教育実習生の皆さんは、教員を目指して、とても熱心に勉強しています。生徒の皆さんは遠慮せずに、教育実習生の先生方にどんどん声をかけてください。

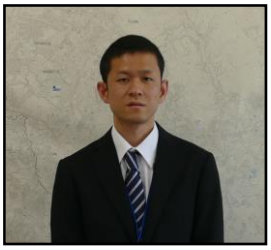
A. Ｓさん【英語科】

はじめまして！M大学から参りました。1 年生の英語科を担当させていただきます。中学校時代は卓球部に所属していました。小さい頃からダンスを習っていて、大学でも続けています。ディズニーが大好きです。みなさんと楽しく英語を学べるように精一杯、頑張ります。３週間という短い期間ですが、仲良くなれたら嬉しいです！よろしくお願いします。

R. Ｓさん【理科】

はじめまして！O大学から参りました。今回の実習では２年生の理科を担当します。中学生の頃は美術部、高校では弓道部に所属していました。趣味は切り絵と読書、生物観察です。特に大学では生物学を専攻しているため、海や山、色々なフィールドでたくさんの生き物を見学するのが好きです。３週間という短い期間ですが、充実した時間にしたいと思います。よろしくお願いいたします。

K. Ｏさん【数学科】



はじめまして。M大学の尾形と申します。担当教科は数学です。中学生の頃は野球部に所属していて、忠生中学校には何度か試合で訪れたことがあります。大学を一度卒業して、もう一度大学に入りなおして今回の実習に臨んでいます。３週間という短い期間ではありますが、よろしくお願いします。